

第61回徳島県高等学校総合体育大会剣道要項

- 主催** 徳島県高等学校体育連盟 徳島県教育委員会 徳島県剣道連盟
後援 徳島新聞社
主管 徳島県高等学校体育連盟剣道専門部
- 1 期 日** 令和3年5月29日(土) 5月30日(日)
- 2 会 場** 競技会場 ソイジョイ武道館
5月29日(土) 10:00 男女団体
5月30日(日) 9:30 男女個人
- 3 競技規則** 全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則、細則」及び「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」、ならびに全国高等学校体育連盟剣道専門部「申し合わせ事項」による。
- 4 競技方法** (1) 学校対抗 トーナメント方式による。
(2) 個人試合 トーナメント方式による。
- 5 引率・監督** (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の教職員、もしくは実習主任または実習助手とする。
(2) 監督、コーチ等は、校長の認める指導者とする。また、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入し、その証明書(コピー可)を総体申込用紙に添付することを条件とする。
- 6 参加資格** (1) 徳島県高等学校体育連盟に加盟する学校の生徒であること。
(2) ア 平成14(2002)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし同一学年での出場は1回限りとする。
イ 学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
(3) チームの編成について、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(4) 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(5) 転校後6カ月未満のものは参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住などやむを得ない場合は、徳島県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
(6) 学校長が出場を承認した者。
(7) 学校教育法第1条に定める高等学校(中等教育学校後期課程を含む)以外の学校については、徳島県高等学校体育連盟会長から参加が認められた者とする。
(8) これ以外は全国高校総体、四国高校選手権大会要項に準ずる。
- 【大会参加資格の別途に定める規定】**
- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、徳島県高等学校体育連盟の大会に参加が認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
- (1) 大会参加資格を認める条件
- ア 徳島県高等学校体育連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。
- イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失ふることなく、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 徳島県高等学校総合体育大会要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、責任ある学校の教職員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

7 参加制限

- (1) 学校対抗については、団体は男女共1チームに限る。ただし、分校は1校とみなす。
- (2) 個人試合については、男女共人数制限はしない。
- (3) 外国人留学生の参加については、(団体)7名登録の内2名以内は認める。(個人)参加制限はしない。ただし、短期留学生は参加できない。

8 表彰

- (1) 団体優勝校に賞状、優勝旗、メダルを、2位・3位(2校)には賞状を授与する。
- (2) 個人優勝者には賞状、メダルを、2位・3位(2名)には賞状を授与する。

9 申込方法

- (1) 申込は所定の用紙に記入し、1部作成のうえ下記宛申込むこと。
- (2) 申込締切日 4月30日(金)必着
- (3) 申込先 〒770-0006 徳島市北矢三町1丁目3番8号
徳島中央高等学校 昼間部 河野 寿仁 宛
- (4) 全校加盟していない学校は、参加生徒1名につき1,300円(登録金800円と高体連部員負担金500円)を徳島県高体連事務局に納入すること。

10 組合せ抽選

5月7日(金)午後 鳴門渦潮高校 渦潮ホールにおいて、各校代表理事の責任のもと行う。

※個人抽選会 5月13日(木) 15:00~ (城北高校岡田記念館)

11 会議

監督審判会議 5月29日(土) 9:30~ (ソイジョイ武道館)
5月30日(日) 9:00~ (ソイジョイ武道館)
(監督、審判は必ず出席のこと)

12 連絡事項

- (1) 選手は垂に名札を着用のこと。また紅白の標識は各チームで用意のこと。
- (2) 面紐は結び目より40cm以内の長さであること。
- (3) 監督のいないチームは出場を許可しない。
- (4) 団体のオーダー表・掲示用オーダー表は、各チーム作成の上、当日持参すること。
- (5) 竹刀の検量は男女とも毎日実施する。一度合格した竹刀は大会期間中再検量の必要はない。
(長さは117cm以内、重さ男子480g以上、女子420g以上とする)
(先端部最小直径は男子26mm以上、女子25mm以上とする)
(ちくとう最小直径は男子21mm以上、女子20mm以上とする)
(肉薄の竹刀、形が異様な先革等危険な竹刀の使用や、不正に検量を合格しようとする行為を禁止する)
- (6) 感染症対策等については、別紙参照のこととする。
- (7) その他詳細については、監督・審判会議にて決める。

13 その他

- (1) 練習 5月29日 8:30~
5月30日 8:30~
- (2) 竹刀検量 5月29日 8:00~
5月30日 8:00~9:00